

7 18 明秀日立サッカー部・卓球部が来庁

全国高校総体(インターハイ)に出場する明秀日立サッカー部・卓球部の生徒たちが、大会への出場を報告するために市役所を訪れました。



同校の生徒たちは日頃から石滝の高萩キャンパスで練習に励んでおり、大会でも上位入賞が期待されます。大部市長は「夢がかなうようがんばれ!」と選手たちを激励しました。

7 21 9 2 高萩茶寮 夏カフェが開店



期間限定の穂積家住宅レストラン「高萩茶寮」のカフェバージョンがこの夏新登場!!

昨年に引き続き銀座六雁の秋山総料理長が監修する高萩茶寮では、花貫フルーツほおずきを使った「ほうじ茶」、常陸大黒を使った「抹茶」、地元のブルーベリーを使った「いちごベリー」の3種類のかき氷を提供。訪れた皆さんは冷たいデザートを堪能していました。来月7日からはレストラン「高萩茶寮」がオープン予定です。こちらも乞うご期待!!

7 28 29 新庄市の子どもたちと交流 「高萩ジャンボリー」

新庄市・高萩市のつながりを確認し、お互いの友好を深め合う目的で、友好都市新庄市の子どもたちが高萩市にやってきました。この事業は例年高萩まつりの開催にあわせて実施していますが、今年は台風の影響で高萩まつりが中止に。翌日は良く晴れ、子どもたちが心待ちにしていた海水浴へ。波が高く海に入ることは叶いませんでしたが、波打ち際に遊んだりビーチゲームを楽しみました。昼食は恒例の「流しそうめん」に舌つづみ。高萩市の子どもたちとも交流が図られました。



まちづくりのご意見やご要望を 第3回 ようこそ市長室へ 市長が直接伺います。



高萩市のまちづくりについて、市長と直接意見交換ができます。この機会にあなたの提案を市長に伝えてみませんか。

日時	10月19日(金) 13時30分から 1組目13時30分～ 2組目14時30分～ 3組目15時30分～ (1組45分以内)
対象者	市民または市民が組織する団体など
受付組数	3組(1組の人数は最大6人)申込多数の場合は抽選となります(抽選の結果は、後日申込者全員にご連絡いたします)
申込受付	9月18日(火)～21日(金)の午前8時30分から午後5時までに電話でお申し込みください

※申込時に氏名や人数、お話したい内容などをお聞きます。個人的な要望・相談・苦情・宗教に関する意見、その他懇談にふさわしくないと判断されるときはお断りさせていただく場合があります。

■申込み・問合せ 企画広報課 ☎23-2118

7 25 高萩清松ボクシング部・ウエイトリフティング部が来庁

全国高校総体(インターハイ)に出場する高萩清松ボクシング部・ウエイトリフティング部の生徒たちが、大会への出場を報告するために市役所を訪れました。



ボクシング部は1階級に1人、ウエイトリフティング部は6階級に6人の選手が出場予定で、大会に向けての意気込みを語りました。大部市長は「皆さんの活躍を期待している」と激励しました。

7 2 8 4 いったい何者? 江戸の地図男! 長久保赤水 東京日比谷で赤水特別展

内閣官房領土・主権対策企画調整室と長久保赤水顕彰会が共催で、日比谷公園にある市政会館内「領土・主権展示館」にて長久保赤水展を開催しました。領土・主権展示館は国が今年1月に開設した展示館で、北方領土や尖閣諸島など、日本の領土・国土にスポットを当て紹介しています。特別展では赤水図などの展示のほかに、赤水顕彰会の佐川会長が講師としてギャラリートークを開催。夏休みの自由研究の題材にしようと、大人に交じって子どもたちが熱心に聴き入っていました。



8 1 少年探検講座 「花貫の自然を探る」

市内の豊かな自然環境に触れながら学習し、グループ活動や共同作業を通して協調性や責任感を養うことを目的に、高萩市青少年相談員協議会が毎年開催しているこの事業に、市内の小学5年生25人が参加しました。花貫ダムや小滝沢キャンプ場で野鳥や植物などの観察を行ったあと、慈眼寺橋付近で川に入って水生生物の観察を行った子どもたちは、高萩の豊かな自然と水の大切さを身をもって学びました。



8 1~3 小中学校 児童生徒ノート展



児童生徒のノートの効果的な活用への意識を高めることを目的として、市内小中学校から選ばれた「優秀ノート」が市役

所1階の市民ラウンジで展示されました。

展示されたノートは、普段の授業で実際に児童生徒が使用しているもので、授業で学んだ内容がていねいにわかりやすくまとめられ、出品した児童生徒の工夫がこらされたものばかり。ノート展を見に来た親子は「こういう風にノートをとればわかりやすいね」などと感想を言い合いながら熱心に見入っていました。

8 5 とうもろこし祭り

高萩市里山づくり委員会と花貫物産センター共催で毎年恒例のとうもろこし祭りが開催されました。花貫物産センターでは焼きとうもろこしや地元で採れた野菜などが販売され、ジャガイモなどの詰め放題には長蛇の列が。とうもろこしの収穫体験できるほ場では、初めてとうもろこしのもぎ取りをした子供たちが「とれた!」と大きな歓声をあげ、夏休みの楽しい思い出になりました。



7 29 各地区で地域のおまつり



台風が去り晴れわたった29日、市内の各所で地区のおまつりが開催されました。おまつりのために毎日太鼓や笛を練習してきた子どもたちの晴れ姿に、沿道の見物客から大きな声援が。夜には大和町児童公園で「大和町ふるさとまつり」が催され、太鼓やダンスなどが披露されました。まつりの最後には大抽選会が行われ、番号が読み上げられるたびに大きな歓声が上がりました。



8 4 ヤマメのつかみ取りなど 親子で自然を満喫

花貫自然公園センターや小滝沢キャンプ場付近で「高萩里山林間親子体験塾」が開かれ、小学生とその保護者100人以上がヤマメのつかみ取りやバーベキューなどで夏休みを満喫しました。この事業は「アイラブ高萩・まちづくり支援金」の交付を受けた花貫川清流の里づくり会が企画運営するもので、今年で9回目を迎えます。冷たい清流に入り魚を追いかけた子どもたちは、次々とヤマメをつかみ取って歓声を上げていました。



8 4 ビーチで夏ゲーム大会 (今月の表紙)

高萩海水浴場で小学生による夏ゲーム大会が開かれました。ゲーム大会には市内外から約50人の小学生が参加。砂浜に埋めた宝探しやビーチフラッグスなど、海ならではのゲームで賑わいました。ビーチフラッグスでは保護者によるゲームも行われ、白熱した展開に。優勝は埼玉県から参加した親子で、優勝賞品をもらって「毎年来ているけど、たかはぎ最高!!」と話していました。

